

学びの充実に向けて(2)

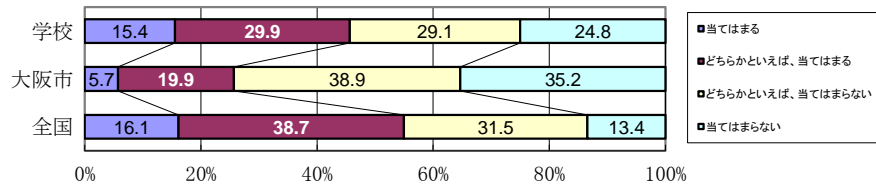
結果の概要

- ・「総合的な学習の時間」において、探究の過程を意識した指導をした」「各教科等の指導のねらいを明確にしたうえで、言語活動を適切に位置付けた」という2点においては、取り組んではいるものの、全国と比較すると取り組みに弱さが見られる。
- ・「自分で調べたことを分かりやすく文章に書かせる」指導は、俳句や短歌の指導とも組み合わせるなど、工夫を凝らした実践ができています。

質問番号	質問事項
------	------

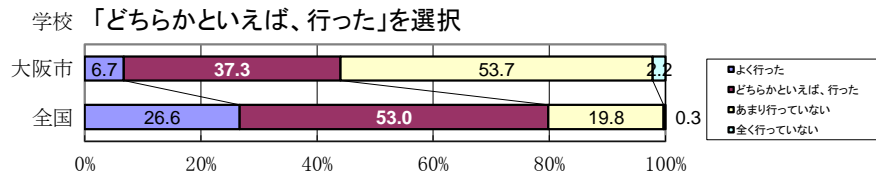
40

「総合的な学習の時間」では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいますか



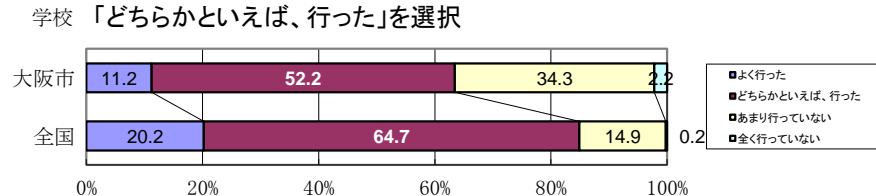
42【学校質問紙】

総合的な学習の時間において、課題の設定からまとめ・表現に至る探究の過程を意識した指導をしましたか



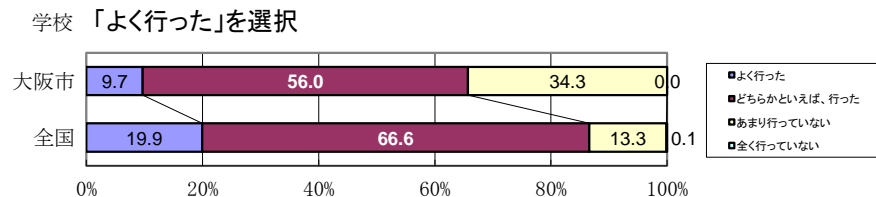
30【学校質問紙】

各教科等の指導のねらいを明確にした上で、言語活動を適切に位置付けましたか



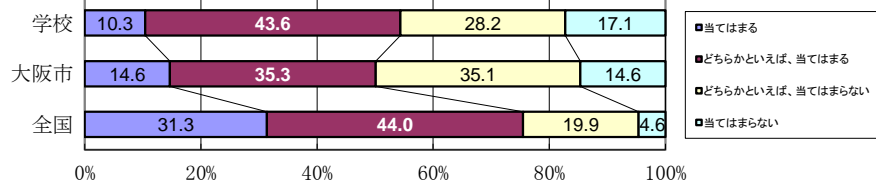
41【学校質問紙】

自分で調べたことや考えたことを分かりやすく文章に書かせる指導をしましたか



43

1・2年生のときに受けた授業では、生徒の間で話し合う活動をよく行っていたと思いますか



成果と課題

- ・「総合的な学習の時間」については、年間計画に基づき実践しているが、探究の過程を意識した取り組みという観点では、今後、改善を進めていく必要がある。
- ・自分で調べたことや考えたことなど、文章に書かせる指導はよく行っているが、言語力や論理的思考能力の育成の観点では、不十分な面が見られる。

今後の取組

- ・「総合的な学習の時間」においては、探究の過程を意識した学習活動を行い、論理的に考え、他者に分かりやすく表現できる能力の育成を図る。
- ・モデル校の先進的な実践に学ぶなど、指導法の工夫、授業改善を図り、生徒に言語力や論理的思考能力のさらなる育成を図る。